

ロジテック LHD-NAS120

- ・ [NAS - LHD-NAS120 - ロジテック](#)
- ・ [Close-up > LHD-NAS120 > 製品紹介](#)

だいぶ前になるが、インテルのバイナリが動作する NAS は無いかと探しているとロジテックの [LHD-NAS120](#) というものを見つけた。価格も 6 万円以下と手ごろであった。

その後、LHD-NAS120V という後継機種も出て、[LHD-NAS160V](#) くらいまでなら価格的に買い易いと思っていた。

最近までは 400GB 位のが 4 万円台で販売していたりしたと思っていたのだがついに価格の高い Windows 系の W シリーズだけになってしまい、V シリーズは入手困難になってしまった。

ところが、偶然 Yahoo! オークションで見つけて 8,000 円で落札した。振込み手数料や送料がプラスされて 10,000 円弱で入手できた。C3 533MHz でメモリ 128MB というスペックでは安いとはいえないが、持ち運び可能なサーバを構築したいと考えていたのでサイズのには満足している。ただ、重量が 3.5kg もあるのは誤算だった。これでは本当に持ち運ぶのはきつい。

仕事の都合上 Red Hat Linux 3 にしたくて、とりあえず CentOS 3 を入れた。

CentOS でファイルサーバ等を作る話は [LHD-NAS120](#) とは直接関係無いので「[CentOS 3.9 でサーバ構築](#)」へどうぞ。

- ・ [SVX 日記 - 次期サーバ「LHD-NAS160V」到着](#)
- ・ [SVX 日記 - LHD-NAS160V 探訪](#)
- ・ [SVX 日記 - NAS と刺し違える](#)
- ・ [SVX 日記 - USB2.0 を 2.0 口ほど増設する](#)

メモ

- ・ 基板には「EPIA-5000」と印刷されている
 - ・ [VIA のページ](#)にマニュアルがある (2008.5.20 現在)
 - ・ 本体の電源を入れ、DEL キーを押すと BIOS セットアップ画面に入れる
 - ・ BIOS の Advanced BIOS Features で起動する装置を USB-CDROM にすると外付けの USB 接続 CD-ROM からブータブル CD-ROM を起動できる
 - ・ そのとき、PnP/PCI Configuration の Assign IRQ for USB を Enabled にする
-
- ・ [AKI ON WEB: サーバー障害復旧連絡](#)

リンク

- ・ [趣味と物欲をココログ: Logitec LHD-NAS120](#)
- ・ [おくまの部屋 \(新館\): LHD-NAS120 をばらしてみた](#)
- ・ [LHD-NAS120 をばらしてみた: おくまの部屋 \(新館\)](#)
- ・ [基底状態な領域](#)
- ・ [LHD-NAS](#)
- ・ [LHD-NAS](#)

- [LHD-NAS 死亡っぽい - swk's log](#)
- [Logitec LHD-NAS に FreeBSD を入れてみる - swk's log](#)
- [Majima's Lab. - ロジテック LHD-NAS への Fedora Core インストール顛末記 \(google キャッシュ\)](#)
- [Logitec NAS に Linux を入れる](#)
- [LHD-NAS - werebear の日記 - a devout heretic -](#)

LHD-NAS160

- [LHD-NAS - tototi's](#)
- [Logitec の NAS LHD-NAS を修理する | Phobos のつぶやき](#)